

夏の風物詩「隅田川花火大会」を満喫できるおさんぽルート



桜橋デッキ

デッキの床面や桜橋通りの路上には、大きな花火のモザイクアートがあります。

駒形橋

美しいアーチが架かる橋。花火の打ち上げ数が多い第二会場がすぐ近く。

両国橋

橋の親柱には、まるで花火玉のような球体のオブジェが！花火柄の欄干も。

隅田川テラス

水上バスを横目に、隅田川の風が気持ちいい。壁に飾られた江戸のまちを彩る浮世絵には、両国川開き花火も。

両国花火資料館

両国花火の歴史や花火の構造など、見て聞いて知ることができます。

所要時間	約1時間20分
距離	約5.2km
歩数	約7500歩
消費カロリー	約240kcal

春には桜が咲き誇り、夏には花火が彩る隅田川沿いを散策。花火資料館で「隅田川花火大会」の歴史を知り、ルート内に散りばめられた“花火アート”を楽しもう！

オススメポイント

江戸から近代にかけて誕生したすみだ「発祥の地」をめぐる



鐘淵紡績株式会社発祥の地

繊維業で栄えた鐘淵紡績の工場跡地。カネボウ公園内に記念碑があります。

近代映画スタジオ発祥の地

東洋一といわれた日活向島撮影所の跡地です。桜堤中学校の敷地内に説明版があります。

近代的助産師活動と助産師教育発祥の地

助産師活動の先駆者、村松志保子さんが設立した病院と助産師学校の跡地。現在は介護老人施設になっています。

生コンクリート工場発祥の地

日本初の生コンクリート工場跡地。東京スカイツリー®の足元に記念碑が建てられています。

与兵衛鮓発祥の地

江戸前の「にぎり寿司」を考案した小泉与兵衛の店があった場所。

国産マッチ発祥の地

日本初のマッチ工場跡地。両国高校内の石碑には当時のマッチ箱のデザインが描かれています。

江戸の職人技術を受け継ぎ、日用品を中心とした「軽工業発祥の地」として発展したすみだ。今日もその伝統は残り続けています。すみだを歩んだ歴史に触れながら散策しましょう。

オススメポイント

所要時間	約2時間40分
距離	約10.6km
歩数	約1万5000歩
消費カロリー	約480kcal